

ものづくり企業 ステップアップ研修

「問題解決研修」

【開催日時】

平成29年 11月8日(水)
10:00～16:45

【研修のねらい】

仕事で直面する問題はたくさんの原因がからみあって起こっています。そこで、まず解決すべき原因は何かを見出す力が、解決の鍵となります。

本研修では、問題を発見し特定する力、そしてその問題の真の原因を追及する力を身に付けます。また解決すべき順位・対策等・その整理方法を習得します。

【会場】 横手市交流センターY²びらさ 3階 研修室3
横手市駅前町1番21号 Tel: 0182-32-2418

【定員】 20名程度 応募者多数の場合は、受講者および
受講人数などを調整させていただくことがあります。

【講師】 (株)インソース 講師 にしお ひろのぶ
西尾 啓伸 氏

【秋田県南工業振興会】

裏面が、プログラム等になっております。

プログラム

午前	午後
<p>1.課題とは何か～自ら課題を見つけるために</p> <p>(1) 問題解決における課題 【ワーク】問題化帰結の際に「難しいこと」「苦手だと思ふこと」を洗い出し、共有する</p> <p>(2) 問題とは「事実」をあらわす言葉</p> <p>(3) 問題解決への取り組みが「課題」</p> <p>2.問題解決の流れ</p> <p>(1) 課題解決の基本の流れ (問題発見、課題設定、解決策策定、解決策実施)</p> <p>(2) 問題解決を推進する上でのポイント (メンバーを巻き込む、PDCAを軸に徹底的に実施)</p> <p>【資料】問題解決の具体的な手順</p> <p>3.問題発見のポイント</p> <p>(1) 問題を発見するための視点 (お客様、業務、人、費用、組織環境、他との比較)</p> <p>①ビジネスで重要な「6つの視点」で洗い出す 【ワーク】6つの視点から自分の身の周りにどのような問題があるのか分析する</p> <p>②日常でできる問題発見(ムリ・ムラ・ムダがないかを考える、組織の外からの視点を持つ)</p> <p>(2) 衆知を集める様々な手法</p> <p>①ブレイン・ストーミング ②親和図 ③相関図 【ワーク】(1)のワークで書き出した問題をマトリクス上に置き、解決の優先順位を考える</p> <p>(3) 現状分析の手法(数値化、グラフ化、比較、層別、動態視察、フロー図)</p> <p>【参考】パレート図の活用</p>	<p>4.課題設定のポイント</p> <p>【ワーク】解決する問題の一つを選び、本来あるべき姿にするための取り組みを考える</p> <p>5.課題策策定のポイント</p> <p>(1) 特性要因図を使った原因究明(特性要因図の作り方) 例:「請求ミスが発生する」問題についての特性要因図</p> <p>【参考】5回の「なぜ?」で真因を突きとめる</p> <p>(2) 解決策の検討・策定</p> <p>(3) 解決策の策定における4要素(誰が、何を、いつまでに、どうする)</p> <p>【ワーク】4章で設定した課題について、特性要因図を使って原因究明し、解決策を考える</p> <p>6.解決策実施のポイント</p> <p>(1) 進捗を確認する 【参考】スケジュール管理に便利なガントチャート</p> <p>(2) PDCAサイクルで管理する(PDCAサイクルのイメージ)</p> <p>7.今後に向けた目標を考える</p> <p>【ワーク】今回の研修を踏まえて、明日からの行動目標を設定し、共有する</p>

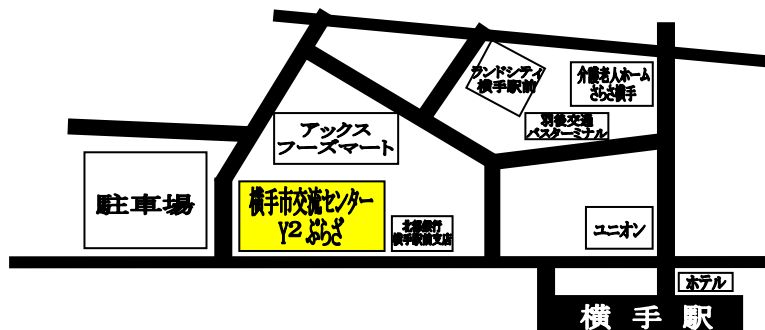
講師のご紹介

西尾 啓伸 氏 (にしお ひろのぶ)

広島大学総合科学部卒
1983年 株式会社インテックに入社。通信事業部やソフトウェア事業部に配属
1997年 株式会社インターネットイニシアティブに入社。
営業に配属され、中四国支店の所長や営業統括部の課長を歴任。
2001年 株式会社ネットケアに入社
コールセンターを立ち上げ、センター長やアウトソーシングサービス部長を歴任。
2003年 CRM サービス部長に就任。
マーケティング機能に特化したコールセンター部門を統括。コール機能の再編や、バックオフィス系事務を集約し、業務効率化に貢献。
2014年 事業戦略質の担当部長に就任。
企業風土改革や企業内学習体制の革新に取り組む。
2016年 株式会社インソース講師に就任。

会場

横手市交流センター Y²(わいわい) ぷらざ
(横手市駅前町1番21号 TEL: 0182-32-2418)



受講料

■会員企業負担金 無料 ■会員以外企業負担金 一人 15,000円

※会員以外企業の負担金は、一人 15,000 円です。但し、当会に加入される場合、受講料は無料となります。加入については、秋田県南工業振興会のホームページをご覧なるかまたは、事務局までお問い合わせください。

※負担金につきましては、秋田県南工業振興会より請求書を送付いたします。送付後、納入くださいますようお願いいたします。

申込方法

別添の受講申込票にご記入の上、FAX等にて秋田県南工業振興会事務局まで、お早目にお申込みください。

(申込期限：10月31日(火)まで)

原則として、1講座につき1社3名までとさせていただきますが、参加者多数の場合、2名とさせていただきます。

お問合せ先

秋田県南工業振興会事務局

〒013-8502

横手市旭川一丁目3番41号

横手市商工観光部 商工労働課内

電話：0182-36-2384 FAX：0182-32-4021

裏面が、受講申込書になっております。

秋田県南工業振興会 事務局宛
FAX 0182-32-4021

※10月31日(火)までお申し込みくださいますようお願いいたします。

【当振興会ホームページの申込フォーラムからでもできます。】

※原則として、1社3名までとさせていただきますが、参加者多数の場合、
2名とさせていただきます場合があります。

11/8開催 問題解決研修 受講申込書

平成29年 月 日

貴社(団体)名：		
所在地：〒	TEL:	
	FAX:	
部署・職名	(ふりがな) 参加者氏名	年齢

【申込担当者】 部署 _____

氏名 _____